

『いつも笑顔あふれる・人と人がつながりあい・安全・安心な街づくり推進』をめざして

『酒門地区コミュニティ・プラン』

ふるさと酒門をつくる会



私たちは、2011年(平成23年)3月11日東日本大震災という未曾有の体験をしました。そして人と人とのつながりの大切さ…「隣」「近所」「地域」でのコミュニティの大切さ…そしてまた元気な笑顔の素晴らしさも同時に知ることができました。水戸市では、「地域が元気、地域主役のまちづくり」を基本理念とする「新コミュニティ推進計画」を2009年(平成21年)に策定しました。そして地域のコミュニティ活動を拡大・発展させるため、6つの具体的目標を掲げています。内容は次の通りです。

- ①教育(社会教育や学校教育など生涯学習の推進)
- ②福祉(子育て支援や高齢者支援など多世代の交流)
- ③安全・安心(安全なまちづくりや訓練などによる防災づくり)
- ④環境保全(ごみ減量やリサイクル活動と花などの環境美化)
- ⑤産業(商店街の活性化や観光資源の活用)
- ⑥多様な活動(ボランティアやNPOの協働推進)

こうした行動すべき指針を基に私たち酒門地区では「地域にあった街をつくる」を理念に関係する組織の代表者等との話し合いを重ね、6つの大きな柱とそれぞれに取り組んでいる具体的な活動内容をコミュニティ・プランとしてまとめ「私たち酒門地区がめざす今後の地域社会」の方向を示しました。

コミュニティ・プランとは

コミュニティ・プランとは 酒門地区に暮らす多くの人びとが、顔見知りとなり、あいさつを交わし、地域の情報を共有し地域イベント（酒門まつり・市民運動会など）と一緒に盛り上げ、お互いに仲間のような結びつきをつくりそして、不慮の災害などで困った時はみんなで助け合い人と人が絆を深め、暮らしやすく住みよい地域社会をつくるための提案書といえます。

1 いつも元気で笑顔あふれるまち

いい笑顔は相手の心に素直に飛び込みます。住民ひとり一人が元気に身体を動かし、楽しく学ぶことが豊かで潤いのある生活を営むことです。住民の心と身体の健康づくりをさらに進め、そしてスポーツ教室や趣味の講座の拡大にも取り組みます。

(1) 健康づくり

- ①お父さんソフトボール大会
- ②ママさんバレー
- ③グランドゴルフ大会
- ④酒門地区ゴルフ大会
- ⑤酒門いきいきスポーツクラブ

(2) 楽しく学ぶ

- ①各種定期講座の開講
- ②酒門学級（高齢者・女性会）（年4回）
- ③その他のサークル活動



4 伝統と芸能を伝えあうまち

全国的に評価も高く、農閑期の「農家民芸」として伝えられた伝統民芸、神事と供に守られ伝えられた「地域芸能」などは当地区を代表する芸能として普及と育成・承継に取り組みます。

(1) 大根むき花

- ①小中学校への普及活動
- ②各種イベントへの参加とPR
- ③技能の伝承と人材の育成
- ④水戸市植物公園への実演展示（毎年）

(2) 石川ばやし

- ①地域（石川地区）内の育成と承継
- ②各種イベントへの参加とPR



2 生活と環境を大切にするまち

ごみの減量・資源ごみの分別作戦、環境に配慮した「住みよい街」をめざし環境美化の積極的な推進と、地域をきれいにする花壇の整備・花苗づくりなど花いっぱい運動もさらに推進します。

(1) 環境を守る

- ①石川川清掃
- ②地区内クリーンアップキャンペーン
- ③地区内公園の定期的清掃
- ④ごみの減量とリサイクル運動の推進

(2) 花いっぱいの生活づくり

- ①花壇づくりとコンクール
- ②関係団体への花苗提供



5 安全・安心で住みよいまち

地域住民の生命・財産を守ることを第一と考えます。市民センター・小学校（体育館）を利用した避難所の開設。地域の子供たちを事件・事故から守ること。安全・安心な生活を守ること。防犯パトロールや危険な箇所での立哨などの取り組みをさらに推進します。

(1) 安全

- ①登下校の立哨
- ②防災訓練
- ③小学校などへの安全講話
- ④防犯灯の設置とLED化促進

(2) 安心

- ①防犯パトロール
- ②地域内合同パトロール（年2回）
- ③避難連絡網の整備



3 人と人がつなぎあうまち

コミュニティ活動が活性化するには地域に住む人々の声の反映や、魅力あるイベントの開催。核となる人材の育成・発掘そして情報の提供と共有化と考えます。地域の課題に対しては行政と地域住民が一体となって解決出来るよう取り組みます。

(1) コミュニティを深める

- ①町内会長・自治会長連絡協議会（年4回）
- ②コミュニティ紙「酒門」の発行（年2回）
- ③地区内の「市民運動会」「市民歩く会」
- ④酒門まつり

(2) 高齢者とのふれあい

- ①敬老祝賀会
- ②高齢者（ひとり暮らし）の食事会
- ③老人施設への定期的訪問
- ④高齢者（75歳）の誕生祝い



6 歴史や史跡を大事にするまち

当地区ならではの歴史遺産を大切に、整備・保存並びに継承に努めるとともに、これらを基にした新たな「地域観光のスポットづくり」の開発にも取り組みます。

(1) 史跡

- ①千束原・追鳥狩本陣跡地の整備・保存
- ②酒門共有墓地の保存
- ③御旗塚・吾妻谷・泉沢之水などの整備・保存

(2) 遺跡

- ①下畑・小仲根遺跡の保存
- ②元石川・谷田組・江東などの古墳群の保存





●酒門地区の沿革

水戸市の東南に位置し、一部は市内沿いに水田地帯を形成しているが殆どが高台にあり、全般的には平坦である。山林に富んでいたが昭和 14 年頃に「水戸陸軍航空通信学校」（別名水戸南飛行場）が造られた。飛行場付近の山林は切り払われて、今はありし昔の千束原の面影は亡い、そして飛行場や関連する施設も終戦とともに姿を消し、現在は平和地区の名前の由来になって当時の思いを偲ばせている。

また、石川川沿いは遠く筑波の霊峰を眺め、風光明媚な所で元禄の昔から「石川八景」や「石川こうた」などで今日に伝えられている。

時代も移り昭和 30 年 4 月、水戸市に編入合併する。その後「けやき台住宅」「元石川団地」そして「東部工業団地」などの開発も進み、住宅地も水戸市のベットタウン化するなど水戸市の表玄関として発展の一翼を担っている。

●酒門地区の人口・世帯の推移

(12月1日現在)

	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年
人口 (人)	10,777 人	10,929 人	11,097 人
世帯 (戸)	4,144 戸	4,262 戸	4,368 戸

●酒門地区の関係する組織 (順不同)

- ①ふるさと酒門をつくる会
 - ②酒門地区町内会長・自治会長連絡協議会
 - ③酒門地区防犯協会
 - ④水戸市社会福祉協議会酒門支部
 - ⑤酒門地区女性会
 - ⑥酒門地区高齢者クラブ連合会
 - ⑦水戸市消防団第 9 分団
 - ⑧酒門学区子ども会育成会
 - ⑨酒門小学校 PTA
 - ⑩酒門いきいきスポーツクラブ
- その他



作成：ふるさと酒門をつくる会
印刷：有限会社 長友印刷所
発行：平成 26 年 1 月 1 日